

中学校生徒の自動車死亡事故について

1 事案の概要

(1) 発生日時

平成30年7月1日（日）午前4時55分頃

(2) 発生場所

岡山市北区青江の国道30号線上

(3) 発生状況

- ・ 中学生男女5人が乗車した車が中央分離帯に乗り上げ、側面から支柱に衝突
- ・ 女子生徒1人が車外に投げ出されて死亡し、同乗の男女4人が重軽傷

(4) 関係生徒

- ・ 岡山市立中学2年生 男子2名 女子2名（うち1名が死亡）
- ・ 倉敷市立中学2年生 男子1名

2 対応

7月2日、県立学校長及び市町村（組合）教育委員会教育長あてに、本事案を受け、夏季休業前に次の点について指導を徹底するよう通知を発出した。

- ・ 児童生徒の状況をきめ細かく把握し、組織で情報共有するとともに、警察等関係機関と連携し、チームで指導や対応を行うこと。
- ・ スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーを活用して課題解決を図るとともに、学校間、市町村間で児童生徒の交友関係等の情報を共有すること。
- ・ 非行防止教室の開催等により児童生徒の規範意識向上に努めること。

また、後日開催した校長全員研修においても、上記の内容について説明し、徹底を図った。